

周波数・出力可変型FM送信機

SA-100-SS



概要

- 送信周波数および、送信出力を任意に可変できるFM送信機です。
- 周波数および出力は前面のダイヤルで容易に可変できます。可変部は、限定者のみ操作できるよう、鍵付きカバーにより保護されています。

特徴

- 変調部、送信部、電源部の全てを一体化。
- 周波数を複数お持ちの放送局などの予備送信機として最適です。
- 弊社のFMモニターリングチューナーと組み合わせてご使用頂ければ、中継局の予備送信機としてご活用できます。
- 災害時など、周波数・出力が未定な「臨時災害FM送信局」としても御使用頂けます。
- 弊社のリモコンと接続することにより、演奏所側で監視・制御が可能です。
- 詳細およびその他仕様変更はお問い合わせください。

定格

| | | |
|-------------|----------------------------------|--|
| 送信周波数 | 76MHz～95MHz（100kHzステップで設定可能） | |
| 送信出力インピーダンス | 50Ω不平衡 / N型 | |
| 標準送信出力 | 10W～100W | |
| 送信周波数偏移 | ±75kHz以内 | |
| 音声入力 | ステレオ変調器 | 0dBm～+4dBm @100%変調 (L/R) 600Ω バランス、キャノンコネクタ(メス座) |
| プリエンファシス | 50μs | |
| 電源電圧 | AC 100V±10% 50/60Hz | |
| 消費電力 | 400VA以下 (100W時) | |
| 使用環境 | 温度 | -10℃～45℃(性能保証範囲) |
| | 湿度 | 90%以下(結露なきこと) |
| 冷却方式 | 強制空冷 | |
| 外形寸法 | 482(W)×132.6(H)×390(D)mm(突起物含まず) | |
| 質量 | 15kg以下 | |

性能

| | |
|-----------|---|
| 送信周波数偏差 | ±0.5×10 ⁻⁶ 以内（10年間:±2.5×10 ⁻⁶ 以内） |
| プリ・エンファシス | 50Hz～15kHz: +0dB, -0.5dB以内 @1kHz基準 50μs |
| 歪率(THD+N) | 1.0%以内 (50Hz～15kHz) |
| S/N | 65dB以上 @1kHz基準 |
| 残留振幅変調雑音 | 無変調時: -60dB以下 100%変調時: -50dB以下 |
| 分離度 | 35dB以上(50Hz～15kHz) |
| スプリアス | -70dBc以下(スプリアス領域) -60dBc以下(帯域外領域) |
| 占有周波数帯域幅 | 200kHz以内 |